

平成29年度 第 3 回 倫理委員会議事要録

1. 日 時 : 平成29年6月22日 (木) 18:15 ~ 21:00
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 齊藤教授, 福島教授, 古宮教授, 高田教授, 森木教授, 池内教授, 下方特任助教, 原田副部長, 古郡前土佐リハビリテーションカレッジ校長, 木村高知工科大学研究本部長, 坂口氏
4. 列席者 : 総務企画課 研究推進室 江口係長 水口専門職員 都築係員
5. 議 事 :

臨床研究等利益相反マネジメント委員会に諮った申請において、COIに問題が無いことが確認された。

新規申請

- (1) 転移性悪性黒色腫に対する免疫チェックポイント阻害剤と放射線増感剤による増感放射治療との併用療法
(29-43)
研究責任者: 皮膚科学 教授 佐野 栄紀
研究責任者: の 皮膚科学 中島 英貴 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。
- (2) 学童期に慢性腎疾患を発症した青年の自分自身のとらえ方
(29-44)
研究責任者: 看護学部門 准教授 松岡 真里
研究責任者 の 看護学部門 松岡 真里 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。
- (3) 早期胃癌に対する内視鏡的粘膜切除術における5-アミノレブリン酸を用いた光力学的診断法の開発応用
(29-45)
研究責任者: 外科学(外科1) 病院准教授 並川 努
研究責任者 の 外科学(外科1) 並川 努 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。
- (4) 人工臓臓を用いた外科的糖尿病の新たな血糖管理法の開発と発症分子機構の解明
(29-46)
研究責任者: 外科学(外科1) 教授 花崎和弘
研究分担者 の 外科学(外科1)並川 努 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。
- (5) シスプラチン誘起腎障害予防補助食品としての5-アミノレブリン酸・リン酸/クエン酸第一鉄ナトリウムの有用性と安全性の検討
(29-47)
研究責任者: 外科学(外科1) 講師 並川 努
本研究の審議には、研究代表者 宮村委員、研究分担者 楠瀬委員は加わらないことが確認された。
研究責任者 の 外科学(外科1) 並川 努 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。
- (6) 癌、アレルギー、自己免疫疾患における病因タンパク質及び疾患マーカーの同定
(29-48)
研究責任者: 免疫難病センター 教授 仲 哲治
研究分担者 の 免疫難病センター 世良田 聡 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。
- (7) 血清中LRG測定試薬による生物学的製剤使用時における関節リウマチの重症度判定および経過観察の有用性の検討
(29-49)
研究責任者: 免疫難病センター 教授 仲 哲治
研究責任者 の 免疫難病センター 世良田 聡 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、次回委員会での継続審査となった。

(8) **新たに同定した膵癌診断マーカーの膵癌特異性に関する臨床研究**

(29-59)

研究責任者: 光学医療診療部 特任准教授 谷内 恵介

研究分担者 の 光学医療診療部 谷内 恵介 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(9) **カテーテルアブレーションを施した非弁膜症性心房細動症例の抗凝固療法の実態とその予後に関する観察研究～RYOUMA Registry～
Real world ablation therapY with anti-coagulants in Management of Atrial fibrillation**

(29-60)

研究責任者: 老年病・循環器内科学 助教 弘田 隆省

研究分担者 の 総合診療部 北村 聡子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。